

CandY Link 研修活用 年間スケジュール案 2021年度 (ラダー別)

CandY Link 研修レシピ (2021年3月作成)

- ・本スケジュールには、「臨床ベーシックコース」「リーダー・マネジャー実践コース」「臨床アドバンスコース」の全テーマと「看護手順PLUSコース」の全カテゴリ、「月イチゼミ」3年度分を記しました。貴院で契約されたコースのコンテンツを年間いつでもご利用いただけます
- ・本スケジュールを参考にして、部署や個人の目標に応じた学習計画を立ててください (選択するテーマまたはカテゴリの □ にチェックを入れます。2ページ目の「私の計画表」もご利用ください)
- ・CandY Linkラダー (以下、ラダー) はテーマまたはカテゴリのレベルの目安を示したものです。I (新人)、II (2~3年目)、III (中堅)、IV (ベテラン) の方の学習に適しています。IIの方はI~II、IIIの方はI~III、IVの方はI~IVに取り組みましょう
- ・ラダーI・IIの方の学習は、教育担当者が年間計画を立ててすすめるとよいでしょう。ラダーIII・IVの方の学習は、各自が学びたいテーマと時期を選択して計画を立てることが望ましいでしょう
- ・テーマまたはカテゴリの横に記した数字は目安の個人学習時間 (分) です (個人差があります)。院内研修に活用しやすいテーマまたはカテゴリの上には研修名を記しました

月イチゼミ (全施設共通) *【 】は対象です (I~IV:看護師ラダー、補:看護補助者、介:介護士、他:その他の職種) *今後の配信テーマは変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください

| コース | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|----------------|---|---|---|--|---|--|--|---|--|---|---|--|
| 月イチゼミ (2021年度) | 医療安全研修 □医療現場に必要な“安全を高める”方法【I~IV、補、介、他】 50 | □実践力が上がる！院内シミュレーション教育【I~IV、他】 50 | 感染対策研修 □新型コロナウイルス対応：看護師ができること【I~IV、補、介、他】 50 | 褥瘡対策委員会 □褥瘡ケアの○ワザをもっと知ろう！【I~IV、介、他】 50 | □サルコペニア・フレイルから高齢者を護る栄養サポート【I~IV、介、他】 50 | RST委員会 □ベストタイミングを逃さない！報告のコツ 呼吸器編【I~IV、他】 50 | □まるっとおさら！心不全の基礎から新常識まで【I~IV、他】 50 | 医療安全研修 □結果にコミットする！一般病棟で救急・急変を見抜くワザ！【I~IV、他】 50 | NST委員会 □ナースにもわかる栄養の基礎【I~IV、他】 50 | 医療安全研修 □ナースが知っておきたい法律の基礎知識【I~IV、補、他】 50 | □病棟ナースが知っておきたい透析の基礎知識【I~IV、他】 50 | 接遇研修 □事例で理解！アドラー流勇気づけコミュニケーション【I~IV、補、介、他】 50 |
| 月イチゼミ (2020年度) | □2020年度診療報酬改定：現場のナースにどう関わる？【I~IV、補、介、他】 50 | 医療安全研修 □知れば安心！与薬の基本：ハイリスク薬、持参薬、薬品情報【I~IV、他】 50 | 医療安全研修 □突然の外国人患者に慌てないために！今できること【I~IV、補、介、他】 50 | 医療安全研修 □押さえどころはコレ！病棟でよくみる急変症状のアセスメント【I~IV、他】 50 | □ナースのかんたんストレスマネジメント【I~IV、補、介、他】 50 | □マッピング (DCM) で読み解く！人中心の認知症ケア【I~IV、補、介、他】 50 | 感染対策研修 □もう迷わない！ベッドサイドケアの感染対策【I~IV、補、介、他】 50 | □排泄ケア110番：看護・介護のお悩み解決！【I~IV、補、介、他】 50 | □画像で見ればもっとわかる！脳卒中ケア：基本から最前線まで【I~IV、他】 50 | 退院支援委員会 □患者・家族を支えよう！事例でわかる退院支援・在宅療養支援【I~IV、補、介、他】 50 | □根拠がわかる解剖生理学：高齢者編【I~IV、補、介、他】 50 | □まずは自分！チームでの人間関係の作り方【I~IV、補、介、他】 50 |
| 月イチゼミ (2019年度) | 医療安全研修 □職員間のコミュニケーションを高めるノンテクニカルスキル【I~IV、介、他】 50 | 接遇研修 □患者とのコミュニケーションスキルとマインド【I~IV、補、介、他】 50 | □看護師が一生使える！フィジカルアセスメント講座【I~IV、他】 50 | 医療安全研修 □いつもの見かたが通じない？高齢者の急変対応【I~IV、他】 50 | 医療安全研修 □せん妄予防のエッセンス【I~IV、補、介、他】 50 | 退院支援委員会 □在宅の視点で入院支援は変わる！病棟看護師ができること！【I~IV、介】 50 | 感染対策研修 □流行前の今こそ！インフルエンザ対策【I~IV、補、介、他】 50 | □口腔アセスメント (OHAT) と口腔ケア：今すぐ実践！【I~IV、補、介、他】 50 | □ベッドサイドに強くなる！心電図の読み方【I~IV、他】 50 | キャリアアップ研修 □看護師のキャリア交差点【I~IV、補、介、他】 50 | 緩和ケア委員会 □緩和ケアとアドバンス・ケア・プランニング【I~IV、他】 50 | 看護研究委員会 □看護研究の進め方と支援の仕方【I~IV、他】 50 |

ラダー別 (臨床ベーシックコース + リーダー・マネジャー実践コース + 臨床アドバンスコース + 看護手順PLUSコース) *貴院で契約されたコースをご利用いただけます

■ラダーI

| コース | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
|----------|---|----------------------------|--|--|---|--|---------------------------------|--|--|--|------------------------------------|------------------------------------|--|
| 臨床ベーシック | □生活環境の整備 45 | □身体の清潔と服装の調整 90 | □患者の移動介助 65 | □排泄の援助 75 | □吸引 60 | □経管栄養 75 | □創傷処置と管理 60 | □輸液とルート管理 95 | □注射 75 | □検体採取と管理 65 | □フィジカルアセスメント 75 | □酸素療法 80 | |
| | □食事の介助 50 | □体位変換 45 | 感染対策研修 □標準予防策②個人防護具ほか 70 | □患者の苦痛や不快の緩和 50 | □夜勤時の看護 75 | □経口与薬 40 | □生体モニター 110 | □検査 90 | 感染対策研修 □感染性廃棄物の処理 65 | □術前術後看護 115 | □入院時の看護 90 | □吸入療法 65 | |
| | 新入職者研修 □社会人・看護師としての心構えとマナー 70 | 感染対策研修 □標準予防策①手指衛生ほか 60 | 医療安全研修 □患者の安全管理① 75 | 医療安全研修 □患者の安全管理② 80 | 感染対策研修 □感染経路別予防策 80 | 感染対策研修 □職業感染予防 55 | 感染対策研修 □清潔/無菌操作 85 | 感染対策研修 □患者使用後の器材、リネンの取り扱い 85 | | | | | |
| | 新入職者研修 □患者・患者家族とのコミュニケーション 30 | 医療情報研修会 □情報の取り扱い 90 | □仕事の進め方 115 | □病院組織の成り立ち 50 | 医療安全研修 □職員の安全管理 110 | 医療安全研修 □組織の安全管理 65 | 看護必要度研修 □重症度、医療・看護必要度 55 | | | | | | |
| | 新入職者研修 □チーム内でのコミュニケーション 45 | □看護師と学習 60 | | | □看護倫理 120 | | | | | | | | |
| 看護手順PLUS | □01.環境調整技術 40 | □05.清潔・衣生活援助技術 160 | □04.活動・休息援助技術 ※「体動・移動に注意が必要な認知症患者への援助」は除く 130 | □03.排泄援助技術 ※「自己導尿の指導」「持続膀胱洗浄の実施」「排便の実施」は除く 80 | □07.呼吸・循環を整える技術 (吸引) ※「気管内吸引 (閉鎖式)」「気管内吸引 (開放式)」は除く 30 | □02.食事援助技術 ※「経腸栄養ポンプを使った栄養剤注入」「胃瘻からの栄養剤注入とカテーテルの除去」「胃瘻造設患者の看護」は除く 100 | □11.創傷管理技術 ※「包帯法」の5タイトルのみ 50 | □14.与薬の技術 (輸液療法) 110 | □13.与薬の技術 (注射法) ※「インスリン自己注射の指導 (インスリンポンプ)」は除く 100 | □20.症状・生体機能管理技術 (検体の取り扱い) 50 | □18.症状・生体機能管理技術 (バイタルサイン) 130 | □06.呼吸・循環を整える技術 (酸素吸入療法) 60 | |
| | □24.安全確保の技術 ※「薬剤曝露の防止策の実施」「放射線被曝の防止策の実施」は除く 30 | | | 感染対策研修 □23.感染予防技術 190 | □09.呼吸・循環を整える技術 (体温調整・排痰療法) ※「体温調整」のみ 10 | □12.与薬の技術 (経口薬・外用薬) 70 | □21.症状・生体機能管理技術 (心電図) 60 | □26.検査 ※「CT検査の看護」「造影CT検査の看護」「MRI検査の看護」「造影MRI検査の看護」のみ 40 | □30.運動器 ※「ギプス固定の介助」「運動器単純X線撮影の看護」のみ 20 | □22.苦痛の緩和・安楽確保の技術 30 | □19.症状・生体機能管理技術 (身体計測) 50 | □08.呼吸・循環を整える技術 (吸入療法) 60 | |
| | | | | | | | | | □31.手術 ※「術前処置」「弾性ストッキングの着脱」「間欠的空気圧迫の実施」のみ 30 | □27.消化器 ※「腹部X線撮影の看護」「造影胃X線撮影の看護」のみ 20 | □28.呼吸器 ※「胸部X線撮影の看護 (呼吸器)」のみ 10 | □29.循環器 ※「胸部X線撮影の看護 (循環器)」のみ 10 | |

